

Here We Go!

ローマ字のつづり方の改定に伴う対応について

令和 8 年 3 月

光村図書出版株式会社

令和 7 年 8 月、文化庁文化審議会より「改定ローマ字のつづり方（答申）」が示され、同年 12 月に「ローマ字のつづり方」が内閣告示されました。これに基づき、「小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説」のうち国語編及び外国語活動・外国語編も更新されております。

本改定に伴いまして、令和 8 年度用小学校英語教科書における教科書表記の変更は行っておりませんが、指導上ご留意いただきたい点等につきまして下記にお知らせいたします。よろしくお願い申し上げます。

小学校英語ご指導にあたっての改定のポイントと留意点

● ローマ字の表について

改定前の「ローマ字のつづり方」では、「第 1 表」（いわゆる訓令式）と「第 2 表」（いわゆるヘボン式と日本式）が示されておりましたが、ヘボン式に基づくつづり方を採用した表に統一されました。

『Here We Go!』の本文は、改定前より「小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 外国語活動・外国語編」の「国際的な共通語として英語を使用する観点から、（中略）いわゆる『ヘボン式ローマ字』で表記することを指導する。」との記述を踏まえた表記になっているため、改定後のローマ字の表との大きな齟齬はございません。

ただし、各学年巻末「ローマ字の表」には、いわゆる訓令式を〔 〕で併記しておりますことをご留意ください。

● 長音、撥音、促音の表記について

- ・ 長音（のばす音）… 従来、母音字の上に「^」を付す書き方のみ示されておりましたが、母音字の上に「ˉ」を付す表記（例：oshōgatsu）と母音を並べる表記（例：oshougatsu）の二通りで書くことと示されました。
- ・ 撥音（「ん」とはねる音）… 「b, m, p」の前の撥音に「m」を使う書き方（例：shimbun）はせず、「n」を使って書く（例：shinbun）と示されました。
- ・ 促音（「っ」とつまる音）… 「ch」の前の促音に「t」を使う書き方（例：nitchoku）はせず、「c」を重ねて書く（例：nicchoku）と示されました。

なお、本改定は、現状に混乱を来すことのないよう、国際的に定着している表記や各分野で用いることのあるローマ字表記について直ちに変更を求めるものではございません。また、個人の姓名、団体名等を書き表す場合につきましては、当事者の意思を尊重するとされております。

『Here We Go!』では、外国の人たちとコミュニケーションを行う際に用いられることが多いつづり方で「judo」「tempura」「matcha」「Shota（将太）のように表記しております。

また、身の回りのローマ字表記にも、改定前のつづり方によるものがありますことをご留意ください。

● 参考ウェブサイト

- ・ 「ローマ字のつづり方」（令和 7 年内閣告示第 4 号）



- ・ 「小学校学習指導要領（平成 29 年告示）解説 外国語活動・外国語編」※該当箇所は 45, 113 ページ

